



広報

しちのへ

2019

3

No.168

白熱!

ホワイトバトル



七戸町中央公園で2月3日、ホワイトバトル2019が行われ、町内外から56チーム約600人が参加し、各部門に分かれて優勝を目指しました。選手だけでなく観客も1つ1つのプレーに一喜一憂し盛り上がっていました。

- 特集(北海道・北東北の縄文遺跡群) — 2~3
- 特集(七戸町まちづくり基本条例) — 4
- まちのできごとあれこれ — 5
- 保健情報 — 6~9
- 行政のひろば — 10~12
- 平成30年度表彰者一覧 — 13
- 図書情報 — 14
- お知らせ — 15~17

アプリで「広報しちのへ」を読みませんか



利用方法
QRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」をインストールする。

前衛

特集 北海道・北東北の縄文遺跡群 ～世界文化遺産登録を目指して～

4回にわたりお送りした特集「北海道・北東北の縄文遺跡群」も、本号で最終回となります。広報1月号では、二ツ森貝塚の生活や文化など、「ムラ」の中についてお話ししましたが、本号では「ムラ」の外についてご紹介します。

【他の「ムラ」との関わり】

現代では、遠くの人に何かを届けたいときや遠くにあるものを取り寄せるとき、宅配便や郵便を使って簡単に済ませることができますが、縄文時代の人々はどのようにしていたのか。縄文時代の遺跡から見つかるヒスイを例にお伝えします。

ヒスイは人気の高い宝石で、縄文人もその美しさに魅了され、ペンダントなどのアクセサリーに加工して身に付ける傾向にありました。ヒスイは新潟県の一部地域など、限定された地域からしか産出されない宝石ですが、北は北海道、南は九州の遺跡から見つかっています。なぜ産出地から離れた地域で見ついているのか。それは縄文人がお互いに必要なもの同士を交換していたため、「ムラ」から「ムラ」へ伝わり、全国各地に運ばれたと考えられています。そのためヒスイが遺跡から見つかる、その「ムラ」が他の「ムラ」と交流をしていたことがわかります。

二ツ森貝塚からもヒスイのペンダントなどが見つかり、黒曜石やコハクなど遺跡の周囲では入手できないものが見つかることから、積極的に他の「ムラ」と交流し、さまざまな地域から必要なものを手に入れていたことがわかります。交流を示す資料が見つかることは、二ツ森貝塚が他の「ムラ」に影響のある大きな「ムラ」であったと考えられます。

【二ツ森貝塚の疑問】

二ツ森貝塚に伝わったものはどのような経路で持ち込まれたのか、二ツ森貝塚の人々は物々交換の相手にどんな品物を渡していたのか。海が近くにあることから、貝類や魚などの海産物なのか、あるいはそれらの骨を加工した骨角器なのか。二ツ森貝塚でなければ入手できないものを渡していたのかもしれませんが。交流を示す資料から二ツ森貝塚の一面を見ただけでも、たくさんの疑問が浮かんできます。

【おわりに】

本号では二ツ森貝塚の数ある資料の中でも、他の地域と交流していたことを示す資料についてご紹介しました。しかし、縄文人が使用していた道具や生活した痕跡が数多く見つかり、当時の遺跡の様子はよくわかっていません。

二ツ森貝塚は35万㎡（東京ドームの8倍）もの面積を誇る大きな遺跡ですが、発掘調査が行われた面積はわずか2%であるため、これまでお伝えしてきた二ツ森貝塚の姿は、ほんの一部分に過ぎません。調査した面積が小さくても情報量の多いところや未調査の部分が、たくさん可能性を含んでいるところが二ツ森貝塚の魅力です。

世界遺産対策室では、今後も二ツ森貝塚について町民の皆さんへお伝えしていきます。また、遺跡の新たな発見があった際には、広報などで皆さんに早くお伝えできるように取り組んでいきます。

お知らせ

世界遺産国内推薦候補について

文化庁で1月23日、文化審議会世界遺産部会が開催され、来年度の世界遺産国内推薦の選定方法に関する協議がされました。その結果、「北海道・北東北の縄文遺跡群」を今年度引き続き、来年度も国連教育科学機関（ユネスコ）への国の推薦候補とする方針が確認されました。

最短で2021年度の世界遺産登録を目指して、引き続きさまざまな取り組みをしていきますので、今後ご支援とご協力をお願いします。

住宅建設や工事を計画しているときは埋蔵文化財包蔵地の確認が必要です

町内には154か所の「周知の埋蔵文化財包蔵地」(遺跡)が点在しています。住宅の建築や土木工事などの計画予定地が埋蔵文化財包蔵地だった場合、文化財保護法により、工事着手の60日前までに届出などが必要になりますので、事前に世界遺産対策室でご確認ください。なお、埋蔵文化財包蔵地保護のため、計画変更や発掘調査をお願いすることがありますのでご了承ください。

確認方法 計画予定地の地図および連絡先のわかるものを用意して世界遺産対策室に持参するか、FAXでお送りください。

その他 青森県ウェブサイトで県内の遺跡地図を見ることができます。計画予定地が埋蔵文化財包蔵地内の可能性がある場合は、必ず世界遺産対策室へご連絡ください。

青森県遺跡地図 <http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/isekitizu.htm>

青森県遺跡地図

問合せ先 世界遺産対策室 ☎58-5530/FAX62-6256



ヒスイ大珠(左)とペンダント



黒曜石の原石サンプル(上)と石器(下)

特集 七戸町まちづくり基本条例

～町民の意思に基づくまちづくりを！～

平成31年4月1日から施行される七戸町まちづくり基本条例について、本号ではまちづくりの起点となる情報公開をご紹介します。

町民は主権者であり、まちづくりの主体であるため、町は町民の意思に基づいてまちづくりを進めていかなければなりません。町民が思う「住み続けたい、住んでみたい七戸町」をつくるためには、まず町民の皆さんに町政などに対する関心・考え・意見を持ってもらうことが必要です。しかし、どんなに町民の声や意思を広く町政に反映しようとしても、七戸町がどのような状況でどのように動いているのかなどの情報がなければ、町民の皆さんが町政などに対する関心や考え、意見を持つことはできません。そのため、町民の皆さんに関心などを持ってもらうための起点となるのが町が行う「情報公開」です。

情報公開は、請求を必要とする文書開示請求や閲覧、開示請求を必要としない公示（告示または公告）や公表、縦覧といった法令などにより義務とされる情報公開と、任意開示の申出および広報・チラシ・説明会などによる情報提供といった任意とされる情報公開に区分することができます。

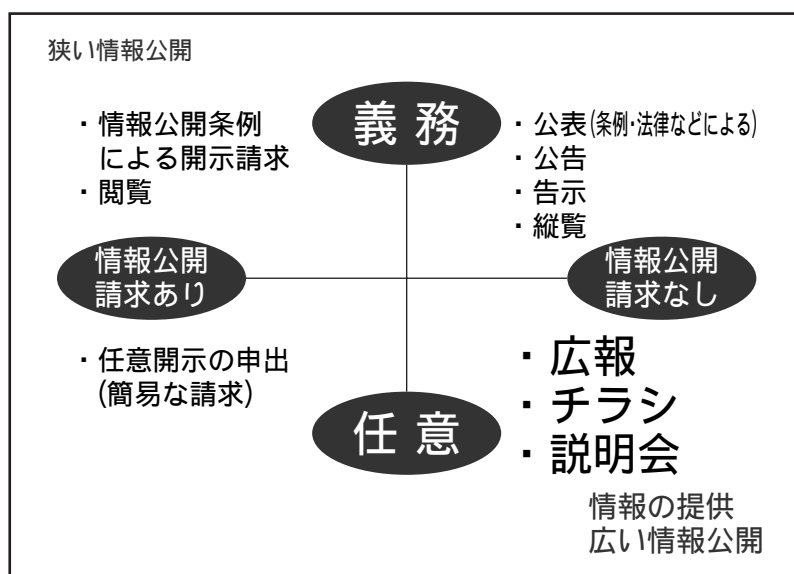
本条例では、町の保有する情報が町民との共有財産であるという認識のもと、義務とされる情報公開だけでなく、町民に適時適切に公表する情報提供する任意とされる情報公開

を充実させ、町民の町政についての知る権利を尊重するとともに、町民による町政参加を促進し、開かれた町政を推進することを定めています。しかし、知る権利を尊重するといっても、個人情報については例外であり、個人の権利利益が侵害されないように条例などを順守することによって、適正に取り扱い、保護しなければならないので、容易に開示、利用、提供などができません。

情報公開は町政運営における公正の確保と透明性の向上を図り、政策に対する町民の理解を得るための説明責任を果たす大きな役割を担っています。

町民と町が協働のまちづくりを進めるために情報公開は必要不可欠なものです。つまり「情報なければ参加なし！参加なければ協働なし！」です。

次号では参加と協働についてご紹介します。



行政からみた情報公開

○問合せ先 企画調整課 ☎68-2940

のど・踊り自慢集結

七戸中央公民館で1月27日、天間カラオケ愛好会（附田キヨ会長）が第11回チャリティー歌と踊りの集いを開催しました。会場には約300人が来場し、約40名の会員による歌や踊りに惜しめない拍手が送られました。

収益の一部は、七戸町社会福祉協議会に寄附されました。

来場者を魅了した歌と踊りの集い▶



正洞院で文化財防火訓練



正洞院で1月25日、町と中央消防署は貴重な文化財を守るため、文化財防火訓練を行いました。訓練には七戸町消防団天間林1・3・5分団と地域住民が参加し、地域住民による119番通報訓練や消防団員らによる放水訓練などが行われました。訓練終了後には、地域住民が消防職員から消火器の使い方を教わり、いざというときの備えを再確認しました。

◀地域住民と消防関係者が連携しながら行った訓練の様子

七戸(土場川)地域水土里保全会が花壇部門最優秀賞

あおもり農村整備広報委員会が開催した、農村を彩る植栽コンテストで、七戸（土場川）地域水土里保全会（甲田哲朗代表）が花壇部門で最優秀賞を受賞しました。甲田さんは2月4日、町長のもとを訪れ「活動を通じて農地の保全管理が向上し、住民同士の繋がりが生まれた。引き続き活動を継続して行きたい」と話していました。

最優秀賞を受賞し町長を訪れた七戸(土場川)地域水土里保全会の皆さん▶



善意ありがとうございます

2月9日(土)
消防職員天間林出身者の会(高田秋悦会長)



天間林出身の消防職員15名により天間林地区の1人暮らし高齢者世帯(28世帯)の除雪作業をしていただきました。

2月13日(水)
向町老人クラブ(山本順治代表)



手作りの雑巾250枚を七戸中学校(天内不二子校長)へ寄贈していただきました。

3月は「自殺対策強化月間」

保健だより

健康福祉課 ☎68-4631

うつ病をはじめとする健康問題や貧困による経済的な問題などが自殺に深く関与しています。自殺予防には、周囲の人が「いつもと違う変化」に気付いてあげること、声を掛けて話を聴いてあげることが大切ですので、地域全体で取り組んでいきましょう。

うつ病のサイン

うつ病は、精神的・身体的なストレスなどにより、脳の機能障害が起きている状態です。次のような症状が2週間以上続く場合は、精神科や心療内科、メンタルヘルスクリニック、かかりつけ医、こころの相談窓口（健康福祉課内☎68-4631）などに相談しましょう。

自分が感じる気分の変化

- ①何をしても楽しくない／②何にも興味がわかない／③誰かに急かされているようで落ち着かない
- ④自分を責める／⑤自分に価値がないと感じる／⑥死にたくなる

体に出るサイン

- ①食欲がない／②体がだるい／③疲れやすい／④性欲がない／⑤頭痛や肩こり／⑥動悸／⑦胃の不快感
- ⑧便秘がち／⑨めまい／⑩口が渇く／⑪疲れているのに眠れない／⑫いつもより早く目が覚める

周りから見て気になるサイン

- ①表情が暗い／②涙もろくなった／③反応が遅い／④落ち着かない／⑤飲酒量が増える

予防接種を受けましょう

風疹・麻疹予防接種(第2期)

対象のお子さんがあるご家庭には平成30年4月に予診票を郵送しています。紛失された方は、健康福祉課（☎68-4631）へご連絡ください。

対象 年長児（平成24年4月2日～平成25年4月1日生）
費用 無料（平成31年3月30日(土)まで）

日本脳炎予防接種(1期3回、2期1回)

対象 町内に住所がある方で、高校3年生に相当する年齢の方（平成12年4月2日～平成13年4月1日生）

上十三保健所健康相談等日程

事前予約をし、受付時間を守ってご利用ください。

〈場 所〉 上十三保健所 〈問合せ先〉 ☎23-4261

日にち	種 別	受 付 時 間	対 象 な ど
3月 5日(火) 3月12日(火)	B型およびC型 肝炎検査	13:00～13:30	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
	HIV(エイズ) に関する相談	13:30～14:30	希望者
3月14日(木)	女性健康相談	10:00～10:30	思春期から更年期に至る女性の方
3月20日(水)	療育相談	継続の方 9:30～10:30 新規の方 10:30～11:00	乳幼児の発達が心配な方
	精神保健福祉相談	13:00～14:00	精神・神経・飲酒などの相談がある方

* HIV検査の結果は、当日にお知らせします。また、B型・C型肝炎検査の結果は、約2週間かかります。

七戸町保健協力員による声掛け活動

～「年に1回は健診を受けましょう」と声を掛けて歩きます～

保健協力員は、県内各市町村でさまざまな保健活動を通じて地域と行政のパイプ役として活躍してくれる方々です。町長から委嘱を受けて2年の任期で活動し、各種保健事業や研修に参加して得た知識を地域の方々にお伝えします。現在179名の保健協力員が、町内各地で「健診の申し込みはしましたか？年に1回は健診を受けましょう」と各家庭に声を掛けてまわります。ぜひ温かい心で迎え入れ、耳を傾けてくださるようお願いいたします。

認知症って？/vol.10

認知症は脳の病気です。最終回となる本号では、「認知症の方への対応」についてご紹介します。

認知症の方と接するときは、認知機能が低下していることを理解し、自分たちの問題でもあるという認識を持ち、「驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけない」を心掛けることが大切です。下記のポイントを参考に、日常的にさりげない声掛けをしましょう。

1. **まずは見守る**
一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守りましょう。
2. **余裕をもって対応する**
焦りや動揺をせず、自然な笑顔で接しましょう。
3. **声を掛けるときは1人で**
複数人で声を掛けると恐怖心を感じることがあるので、できるだけ1人で声を掛けましょう。
4. **後ろから声を掛けない**
一定の距離で相手の視野に入ったところで声を掛けましょう。
5. **相手に視線を合わせてやさしい口調で**
上から話すと恐怖心を感じることがあるので、視線を合わせて話しましょう。
6. **穏やかに、はっきりとした話し方で**
耳が遠い方もいるので、ゆっくり、はっきりと話すように心掛けましょう。
7. **相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する**
相手の言葉を聴き、相手の言葉を使って確認しましょう。

問合せ先 七戸町地域包括支援センター ☎68-3500

ストップ！糖尿病 No.5

糖尿病予防のための運動

体を動かすとブドウ糖をエネルギーとして利用するため、血糖値が下がります。また、運動を続けることで、内臓脂肪が減ってインスリンが働きやすくなり、血糖値が上がりにくい体になります。小さな運動でも積み重ねれば、糖尿病や肥満を遠ざけます！

今回で「ストップ！糖尿病」は最後となります。糖尿病は、時間をかけてゆっくり進行する病気です。糖尿病予防・悪化させないためにも病気のことを正しく理解することが大切ですので、生活習慣を振り返り、無理せず長く続けられるものを取り入れてみましょう！

誰でも、すぐに始められる ウォーキング

良い姿勢で歩くと、運動効果もアップします。

いつもより早く歩くとウォーキングの効果がさらに上がります。

<ポイント>

- ・あごを引く
- ・背筋を伸ばす
- ・腕を振る



「運動が苦手…」 「運動する時間がない…」

そんな方は、普段の生活で体を動かしましょう。

掃除機がけや洗濯など、家事も立派な運動になります。いつもの掃除に雑巾がけや窓拭きを加えたり、買い物も車を使わず、徒歩や自転車で行くなど、小まめに体を動かしましょう。



地域のお宝を紹介します

現代では、平均寿命が延び「人生100年時代」と言われています。ただ寿命を延ばすだけでなく、健康寿命を延ばすためにはどうしたらよいか考えてみましょう。家から出て、いろいろな人と関わりつながることが健康寿命を延ばすことにつながります。

地区で集まり、楽しく交流

舘野地区「舘野老人クラブ」

舘野集会所で月2回、自分の出来事や地域情報などを話したり相談したりしています。また、昼食をみんなで作り、一緒に食べて楽しんでいます。自分のできる範囲で協力し合い、話や調理の中で互いに教え合って和気あいあいと活動しています。



まちなかにある町民の交流場

小川町地区「石源」

インテリアユニオン石源内のフリースペースは、誰でも利用することができます。テレビを見たり、ここで休憩してから帰ったり、雑誌を見て夕飯の参考にするという方もいます。また、卓球台が置いてあるため、友人と卓球を楽しんでいる方もいます。



問合せ先 七戸町地域包括支援センター ☎68-3500

公立七戸病院 認定看護師の紹介

認定看護師は、医療の高度化・専門分化が進む中で、高い水準の看護を実践できると日本看護協会から認められた看護師です。

当院には、21分野のなかの2人の認定看護師が看護の質向上のために活動をしています。研修会やケアに対する相談などがありましたら、気軽にご連絡下さい。



皮膚・排泄ケア認定看護師

西谷 栄理子さん

「皮膚・排泄ケア認定看護師」と聞いても、何をするのかイメージがわからない方が多いと思います。具体的にいうと、創傷（きず）・ストーマ（人工肛門）・失禁に対するケアをします。創傷の中でも特に注目されているのが褥瘡（じよくそう）（床ずれ）です。床ずれについての研究が進み、まず予防から取り組むのが重要と言われています。また、できてしまった場合でも早く治療を開始すれば治すことができます。床ずれの予防や治療、ストーマ、失禁について気軽にご相談ください。



認知症看護認定看護師

久保田 由美子さん

認知症を持つ患者さんには、入院という環境の変化や治療は大きなストレスとなります。そして不安や戸惑いを抱いて、一時的に混乱を引き起こしやすくなります。認知症看護認定看護師は、部署の看護師と協働し、安心して療養できる環境を整え、その人らしさが尊重される看護を提供していきます。また、「認知症の方を地域で支えることができる」ことを目標に、院外でも活動をしています。認知症看護や介護に対するお悩みやご相談などがありましたら気軽にご連絡ください。

問合せ先 公立七戸病院 ☎62-2105 総合看護師長室（内線274）

高齢者の暮らしをサポートする総合相談窓口

こんにちは！ **地域包括支援センター** です

問合せ先 ☎68-3500

地域包括支援センターは、高齢者の健康や生活、財産、権利などを守るため、介護・医療・福祉などの関係機関と協力して、安心して暮らせる環境づくりをサポートする総合相談窓口です。

七戸町では天間林保健センター内に設置されており、町内に住む方ならどなたでも利用することができます。主任ケアマネジャーや社会福祉士、保健師などの専門職員がチームとなって、本人やその家族を支えます。具体的にどのような業務を行っているか、地域包括支援センターについてご紹介します。

総合相談など高齢者の暮らしをサポートする「5つのサービス」

①総合相談窓口

介護をはじめ、認知症や生活上の悩み、消費者被害の相談などさまざまな相談に応じます。ご本人以外にも、そのご家族やご近所さんからの相談も受け付けています。専門機関を紹介したり、専門機関と連携をするなどして支援を行います。

②権利擁護・虐待防止

認知症などの判断能力が不十分な方の財産管理や介護サービスの利用契約の代理などを行う成年後見制度についての相談や、高齢者虐待（疑いを含む）の相談をお受けしています。高齢者虐待については、情報提供などの内容により緊急対応が必要かどうかの判断を専門機関と共に行い、対応します。

③予防ケアプランの作成

介護認定申請後、要支援という認定区分に該当する人に対してご本人の身体状況や家庭環境を確認しながら予防ケアプランを作成します。

④包括的・継続的ケアマネジメント

ケアマネジャーや医療機関、また地域の各機関とのネットワークを構築し、高齢者にとって安心して暮らせる地域づくりを進めています。自宅や施設など、場所を問わず支援が受けられるようになるほか、自然災害などの緊急時に素早い対応が可能になります。

⑤自分でできることを増やす支援

65歳以上の方を対象に、1人1人の生活に合わせた介護予防サービスを提供する「介護予防・日常生活支援総合事業」を行っています。これは、介護が必要な状態にならないために、運動機能の向上、栄養改善、口腔機能の向上などを目的としています。また、介護予防サービスを利用されない場合でも介護が必要な状態にならないようご自身で継続して取り組めるようサポートしています。

3月18日(月)は春の「睡眠の日」 (3月11日(月)～25日(月)は春の睡眠健康週間)

睡眠には、身体的な疲労を回復し、ストレスを解消する働きがあります。快適な睡眠には食事や運動などが関わってきます。

「快適な睡眠」のためのポイント

- ・目が覚めたら適度な日光を浴びる
- ・昼間の眠気には20分以内の仮眠
- ・朝食をしっかり取る
- ・ぬるめのお湯で入浴
- ・適度な運動を心掛ける
- ・眠気を感じてから寝床につく

4月には統一地方選挙 ～投票をお忘れなく～

青森県議会議員一般選挙投票日 4月7日(日)

七戸町議会議員一般選挙投票日 4月21日(日)

青森県議会議員一般選挙

告示日 3月29日(金)
投票日 4月7日(日) 7:00～20:00
期日前投票 日時 3月30日(土)～4月6日(土)
8:30～20:00
場所 役場本庁舎および七戸支所

他市町村での不在者投票
期間 3月30日(土)～4月6日(土)
時間 最寄りの選挙管理委員会の業務
時間内

投票資格
・平成30年12月28日以前に七戸町へ転入の届出をした方
・七戸町の住民基本台帳に登録されている方で、平成13年4月8日以前に出生した方
・県内市町村から転入し、届出から3か月経過していない方は前住所地での投票となり、住所を有する証明書の提示または申請確認が必要となります。

七戸町議会議員一般選挙

告示日 4月16日(火)
投票日 4月21日(日) 7:00～20:00
期日前投票 日時 4月17日(水)～20日(土)
8:30～20:00
場所 役場本庁舎および七戸支所

他市町村での不在者投票
期間 4月17日(水)～20日(土)
時間 最寄りの選挙管理委員会の業務
時間内

投票資格
・平成31年1月15日以前に七戸町へ転入の届出をした方
・七戸町の住民基本台帳に登録されている方で、平成13年4月22日以前に出生した方
・他市町村へ転出した方は投票できません。

立候補の受付 日時 4月16日(火) 8:30～17:00
場所 役場本庁舎2階
第1・2会議室

投票方法

投票所へ投票所入場券を持参し、受付で投票用紙を受け取って候補者の名前を1人記入してください。

期日前投票方法

投票所入場券裏面の宣誓書に①投票月日/②氏名/③生年月日/④現住所/⑤理由を記載し、投票所へ投票所入場券を持参し、受付で投票用紙を受け取って候補者の名前を1人記入してください。

郵便はがき

料金後納郵便

投票入場券 兼 期日前宣誓書
※投票の際は忘れずに持参してください

青森県議会議員一般選挙

投票日時 4月7日 午前7時から午後8時まで

投票所

名簿番号

(フリガナ) 氏名

性別

名簿対照 用紙交付 選挙区 到着番号

<期日前投票のお知らせ>

投票日に用事等がある方は、期日前投票ができます。

場所 七戸町選挙管理委員会 (七戸町役場本庁舎及び七戸庁舎内)

期間 平成31年3月30日(土)～4月6日(土)

お問い合わせ 七戸町選挙管理委員会事務局
電話 68-2112 (直通)

ここからは期日前投票を行う方だけ記入してください。
※投票日の当日、投票される方は記入の必要はありません。(ここから下を切り取らないでください。)

期日前投票 宣誓書 平成31年 月 日

氏名 生年 明治 年 月 日
月 昭和
日 平成

現住所

選挙人名簿に記載されている住所 (現住所と異なる場合のみ記入)

※次の1から6のいずれかに○を付し、あてはまる記号(ア～オ)を囲んでください。

1 ア、仕事 イ、学業 ウ、地域行事の役員
エ、本人または家族の冠婚葬祭
オ、その他 ()

2 上記1以外の用事又は事故のため
ア、他の市町村へ外出・旅行・滞在 イ、市内

3 疾病、負傷、出産、身体障害等のため歩行困難

4 交通至難の島等 () に居住・滞在
(※具体的に記載してください)

5 住所移転のため、本町以外に居住

6 天災又は悪天候により投票所に到達するのが困難

私は、平成31年4月7日執行 青森県議会議員一般選挙の当日、上記の事由に該当する見込みです。このことが真実であると誓います。

○問合せ先 七戸町選挙管理委員会 (町民課内) ☎68-2112

年金を受けている方が所在不明になったときは届出が必要です

年金を受けている方の所在が1か月以上明らかでないときは、同世帯の方は所在不明についての届出を速やかにお近くの年金事務所へ提出する必要があります。届出提出後、受給権者ご本人の健在を確認し、所在が不明な場合は年金の支払いが一時止まります。所在が明らかになったときは、年金の支払いを再開するためお近くの年金事務所までご連絡ください。

○問合せ先 青森年金事務所 ☎017-734-7495

4月から産前産後期間の国民年金保険料が免除

4月から産前産後期間（出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間）の国民年金保険料が免除され、多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。

対象者 国民年金第1号被保険者で出産日が2月1日以降の方

届出時期 出産予定日の6か月前から届出可能ですので、お早めに届出ください（届出は4月からできます）。

○届出・問合せ先 町民課 ☎68-2115 / 支所庶務課 ☎62-2111

公務員になる(退職する)方は児童手当の申請が必要です

公務員として採用されたとき 公務員（臨時、非常勤職員、独立行政法人の職員を除く）は、勤務先で児童手当を受給するため、「受給事由消滅届」の提出が必要です。

公務員を退職したとき 勤務先で児童手当を受給している公務員が退職したときは、退職から15日以内に住所地の市区町村で認定請求が必要です。

必要書類などは社会生活課へお問い合わせのうえご確認ください。

○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114

就学援助制度について

就学援助制度は、経済的な理由により就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して、学用品購入費・新入学学用品費・通学用品費・修学旅行費の一部を援助する制度です。この制度の利用を希望する方は、お子さまが在籍または入学する学校に直接お申し込みください。

対象者

- ・生活保護を受けている方
- ・町民税が非課税世帯の方
- ・児童扶養手当を受給している方
- ・事故や災害などで生活にお困りの方

必要書類

- ・申請書（学校に用意しています）
- ・児童扶養手当の証書の写し（受給者のみ）
- ・遺族年金または障害年金の支給額がわかる書類（受給者のみ）

○問合せ先 学務課 ☎62-9701 / 町内小・中学校

七戸地区交通安全協会からお知らせ

七戸地区交通安全協会では、平成30年12月31日現在で、無事故・無違反が10年、15年、20年、25年、30年に到達した会員を対象に表彰を行います（6月予定）。表彰状の授与を希望する方は、印鑑と630円を持参して、3月29日(金)までに交通安全協会窓口（七戸警察署内）へお申し込みください。

※受付は(火)・(土)・(日)・(祝)を除く8:30～16:00となります。

○問合せ先 七戸地区交通安全協会 ☎62-5055

道路の陥没を見つけたらお知らせください

日常の道路パトロールにより道路の保全に努めていますが、広範囲に及ぶため道路の陥没、舗装や側溝の破損の発見が遅れる事があります。より広く情報収集し、危険箇所の早期発見と迅速な対応を図るため、通行の妨げになりそうな陥没や破損を見つけた際には建設課へご連絡ください。



○問合せ先 建設課 ☎62-6244

八幡岳風力発電事業について

環境影響評価表に基づき「(仮称)八幡岳風力発電事業環境影響評価書」を作成しました。下記の期間中、縦覧可能ですのでぜひお越しください。なお、本事業はジャパン・リニューアブル・エナジー(株)から関連会社の合同会社JRE八幡岳に引き継がれています。

期間 4月2日(火)まで

場所 ①企画調整課 9:00～17:00 ※(土)・(日)・(祝)を除く

②支所庶務課 9:00～17:00 ※(土)・(日)・(祝)を除く

③ジャパン・リニューアブル・エナジー(株)ウェブサイト (<http://www.jre.co.jp/>)

○問合せ先 ジャパン・リニューアブル・エナジー(株) ☎03-6455-4900

屋根・外壁の健康診断 無料 しませんか?

創業43年の実績
まじめだけが取りえの地元業者です!
屋根外壁の健康診断のみでもOK!
限定10棟! 残りわずかです!
割引はご予約時にこの広告をお見せください!

冬の早期予約で
8~10%割引!

株式会社 太信塗装店
☎0176-62-2387
七戸町字七戸59-17

納期限のお知らせ

国民健康保険税 随3期
介護保険料 随3期
後期高齢者医療保険料 随3期

納期限 (口座振替日) 4月1日(月)

滞納解消に向けた取り組み強化中!!

問合せ先 税務課 ☎68-2113

※順不同・敬称略

功 勞 表 彰

十枝内輝夫
七戸町消防団員として、20年以上の長きにわたり消防活動に奉仕した功績。現在も活動中。

浦田 行雄
七戸町防犯指導員として、20年以上の長きにわたり防犯活動に奉仕した功績。現在も活動中。

葛原 隆男
七戸町保護司として、20年以上の長きにわたり過去に罪を犯した人々の更生のため、指導および相談活動に尽力した功績。現在も活動中。

（故）天間 勝也（天間林歴史研究会）
長きにわたり地域の歴史を後世に伝えるための諸活動に尽力した功績。

【文化奨励賞】

石田 彰子（大日本書芸院 七戸支部書友会）
第79回国際文化交流大日本書芸院展で特選を受賞した功績。

スポーツ顕賞

※所属一種目

【スポーツ功労賞】

寺沢 太郎（七戸町体育協会―サッカー）

【スポーツ優秀賞】

西野こころ（柴田女子高等学校―スキー）

鳥谷部峻輔（青森北高等学校―空手道）

竹内 音色（八戸工業大学第一高等学校―ソフトテニス）

底田 尚弥（八戸工業大学第一高等学校―剣道）

山口 翔心（東奥学園高等学校―バドミントン）

中嶋 憂基（七戸町体育協会―剣道）

蛭名 政智（七戸町体育協会―スノーボード）

勝田 匡平（七戸町体育協会―スノーボード）

花松 正夫（七戸町体育協会―グラウンドゴルフ）

【生涯スポーツ奨励賞】

（個人の部）

上原子憲樹（七戸町体育協会―陸上競技）

阿部 泰晴（七戸町体育協会―陸上競技）

藤田恵美子（七戸町体育協会―水泳）

川村 崇志（七戸町体育協会―水泳）

小原 志郎（七戸町体育協会―スキー）

坪 孝夫（七戸町体育協会―ゲートボール）

坪 和子（七戸町体育協会―ゲートボール）

大平 均（青森シニア70―サッカー）

成田喜美子（七戸町体育協会―ママさんバレーボール）

沢尻 チヨ（七戸町体育協会―ママさんバレーボール）

（団体の部）

七戸町ゲートボール協会
（七戸町体育協会―ゲートボール）

坪 孝夫、西野 忠一、町屋 幸一、中野 信彦、鳥谷部 大太

七戸町スキークラブ
（七戸町体育協会―スキー）

小原 志郎、金澤 護、野月 健一、川村 和隆、附田 政喜、笹森 真実、上原 敬規、小山 博樹、洞内 一彦、川口 尚子、附田 昭雄、蛭名 奈々、金濱 厚子、竹鼻 厚子

教 育 奨 励 賞

（団体の部）

【優秀賞】

七戸中学校剣道部女子

小林 倫璃、田原 瞳子、中野 陽和、村山 天、音坂 碧海、附田 優、原田 彩音

【優良賞】

七戸中学校バドミントン部女子

浦田 綺苺、金子 華、金子 莉歩、鳥谷部 紗希、戸田 葉月、田中 里歩、米内山 瞳子

天間林中学校野球部

上原 大翔、新山 瑛大、坂本 友輝、坪 遼輝、中村 謙伸、上原 涼太、佐藤 康、二ツ森 祥、大池 裕太、花松 快人、坪 森生、大池 裕太、高松 幸矢、向中 竜馬、山田 瑛紀、松村 大輝

（個人の部）

【特別優秀賞】

長谷川友里（天間東小）

【最優秀賞】

酒井 悠利、瀨川 あい
（以上青森山田中）

【優秀賞】

菅岡 健心、久保 樹生
（以上七戸小）

原子 舞美、小又春咲子、町屋 瑞稀（以上天間西小）

小田沙也加、西野 心実

音坂 碧海、大池 流

道地 来阿、西野 真心（以上七戸中）

米内山奏音、向中野美虹

鶴間 伶、鳴海 夏音

町屋 慶明（以上天間林中）

小笠原千容、市川 優衣

三戸部美羽（以上三本木高附属中）

伊藤 隆介（青森明の星中）

天間 佑月、西野 瑛稀（以上三沢商業高等学校）

【優良賞】

二川目悠貴、谷村 香理

瀨川 美悠（以上七戸小）

工藤 柚奈、西野 智哉

工藤 海音（以上城南小）

中野渡みゆき、原子 舞優

松山 秀大、蛭澤 太一（以上天間西小）

小林 倫璃（七戸中）

乙供 颯太（三本木高附属中）

高田 茉由、中嶋 香紀（以上三沢商業高等学校）

【文化功労賞】

駒嶺 秀夫（袋町神楽保存会）

佐々木正信（和田神楽保存会）

森田 秀繁（ニッ森神楽保存会）

長きにわたり郷土芸能の伝承・発展に寄与した功績。

文 化 賞

【文化賞】

松林 操

2018年日本風景写真グランプリで最高賞のグランプリを受賞した功績。

新着図書情報

■ 3月の休館日…21日(木)、28日(木)、
 ■ 問合せ先…七戸中央図書館 ☎62-2119
 七戸中央公民館図書室 ☎68-2920
 蔵書検索【<http://www.town.shichinohe.lg.jp>】

【中央図書館】

満洲コンフィデンシャル



／新美健(著)
 憲兵を殴って海軍を追い出され、満洲鉄道に飛ばされた元士官候補生・湊春雄。彼に下された密命は、甘粕正彦の内偵だった。満洲国を舞台に、鉄道、映画、諜報、革命運動など、華やかな夢と権謀術数が渦巻くスパイ冒険活劇。

5歳からの哲学 考える力をぐんぐんのぼす親子会話



／ベリーズ・ゴート(著)
 モラグ・ゴート(著)・高月園子(訳)
 親と子、先生と子どもたちが一緒になって哲学を楽しむ本。倫理や美学といった8つのテーマのお話を収録し、哲学的な議論をするプランを示します。親や先生に向けたアドバイスも掲載。

さくらもちのさくらこさん



／岡田よしたか(さく)
 さくらもちのさくらこさんは、ご機嫌ななめ。「楽しいこと、なーんもないわ。こんな葉っぱの服も、もういらーん!」と脱いで、ふてくされて原っぱで寝ていると、やさしい風が吹いてきて…。

【中央公民館図書室】

家政婦mak oのずぼら冷凍レシピ



／mak o(著)
 切って、袋に入れて、もんで、冷凍するだけ! 食べたいときに電子レンジ、オーブントースター、フライパンで温めたらすぐにできる、ずぼら冷凍レシピ111品を紹介する。魔法の冷凍ソース、冷凍スイーツも収録。

おばけのアッチ スパゲッティ・ノックダウン!



／角野栄子(作)・佐々木洋子(絵)
 長い間、外国にいていたアッチの友だちのエツちゃん、レストランヒバリにやってきた。アッチのスパゲッティを楽しみにしていたのに、ドラキュラの孫娘ドラウちゃんが先に食べてしまって…。

にんじんじゃのおもしろにんじゃずかん



／うえだしげこ(文・絵)
 忍者になりたい男の子・じんたの前に、ドジでお調子者のにんじんじゃが現れた! 「忍術を教えて!」というじんたに、にんじんじゃは忍者や忍術について説明してくれて…。じんたは忍者になれるのか! ?



《俳句》

すこし春雷ふくらむ下校道

高田亮子

寒明の陽なたの崖に何の芽や

盛田恵津子

立春や深むらさきに山暮るる

川村亜輝子

里山の匂ひかすかや寒明くる

高田美津子

和菓子屋の淡きいろどり寒明くる

駒ヶ嶺峯

分校ももうすぐ終わり寒明ける

新田純治

橋を吊るクレイン船の春の雪

森野弘美

《川柳》 「くすぐる」

照れ隠し鼻をくすぐり知らぬ顔

幸

ブランド品にくすぐらるる年金日

香

あなた居て世の中平和とくすぐられ

花子

※今回をもちまして「川柳」を終了
 します。長い間ご愛読ありがとうございました。
 ございました。

《短歌》

七戸群青短歌会

里ふかき道のかたへのバス停に

「銀南木」の名ひっそりとあり

大串靖子

新雪にレース模様の雉子の跡

朱く華やぐ梅もどき立つ

市ノ渡つま子

れんこんの煮しめ酔の物祝い膳

「見通し良い」と縁起の伝う

小原璋子

「硬いね」とお互いの手のひらに触れ

労をねぎらう大晦日の夜

越前智代子

てんまはやし短歌会

東雲の光を浴びて友の碑は

白き甲田に真向ひて佇つ

听崎アイ子

寝転びて空に吸はれし少年の

かの碑に人の今も集れる

佐藤悠一

どうしてると声かけられる人のいて

ふれ合う縁のそのあたたかさ

高田洋子

次の代も戦なき世であれかしと

初日に夫と拍手を打つ

原信子

募 集 情 報

七戸町教育委員会生涯学習施設の臨時職員募集

施設管理業務に従事する臨時職員を募集します。詳細については七戸町ウェブサイト (<http://www.town.shichinohe.lg.jp>) をご覧ください。

期限付臨時職員（1名）

業務概要 体育施設の管理運営等の補助
 勤務地 七戸体育館
 勤務時間 8:15～17:00
 任用期間 4月1日～2019(平成31)年9月30日
 (6か月の更新あり)

日々雇用職員（1名）

業務概要 体育施設の管理運営
 勤務地 七戸運動公園
 勤務時間 8:15～17:00
 任用期間 4月1日～2019(平成31)年8月31日
 (3か月の更新あり)

提出書類 ①履歴書／②運転免許証・資格証の写し
 申込方法 提出書類を生涯学習課へ郵送またはご持参ください。
 申込締切 3月12日(火) 必着
 問合せ先 生涯学習課 ☎62-9702 (〒039-2592 七戸町字七戸31-2)

国家公務員採用試験

申込方法や受験資格の詳細は、下記ウェブサイトまたは電話でご確認ください。

募集種目	応募期間	1次試験日
総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）	3月29日(金) 9:00 ～ 4月8日(月)	4月28日(日)
一般職試験（大卒程度試験）	4月5日(金) 9:00 ～ 4月17日(水)	6月16日(日)
一般職試験（高卒者試験）	6月17日(月) 9:00 ～ 6月26日(水)	9月1日(日)

問合せ先 人事院東北事務局第二課試験係 ☎022-221-2022
 人事院ウェブサイト <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>

自衛官受験者募集

試験内容などは電話でご確認ください。

種類	応募資格（男女不問）	募集期間	試験日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の方	通年	3月16日(土)・17日(日)
一般幹部候補生 （一般・飛行）	22歳以上26歳未満の方 （修士課程修了者は28歳）	5月1日(水)まで	5月11日(土)：筆記試験
歯科・薬剤幹部候補生			5月12日(日)：筆記式操縦適性検査 （飛行要員のみ）
技術海上幹部・航空幹部	20歳以上で有資格取得者 （細部についてはお問い合わせください）	4月19日(金)～5月24日(金)	6月24日(月)
技術海曹・技術空曹			6月21日(金)
予備自衛官補 （一般・技能）	18歳以上34歳未満の方 （技術公募についてはお問い合わせください）	4月12日(金)まで	4月21日(日)

問合せ先 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎53-1346

イベント情報

公立ぎんなん寮 春の感謝セール

鉢花や観葉植物のオークションセール（両日12:00）のほか、ハムなどの加工品販売、喫茶コーナーなどもあります。割引価格でお買い求めできますのでぜひお越しください。

日時 3月16日(土)・17日(日) 9:00～15:00
 場所 公立ぎんなん寮（東北町）
 内容 タイムサービス（午前・午後各1回）、抽選会など
 問合せ先 公立ぎんなん寮 ☎56-5121

「ふるさと」の歴史講座

天間松雄さんを講師に招き、平成31年度も「ふるさと」の歴史講座を開催します。

日時 第1回 4月10日(休) 13:30～15:00 隠居の国弥氏が家出した理由
 第2回 5月8日(休) 13:30～15:00 七戸藩誕生苦難の船出
 第3回 6月5日(休) 13:30～15:00 南部藩は何故反薩長になったのか
 第4回 7月10日(休) 13:30～15:00 中央の政局と野辺地戦争
 第5回 8月7日(休) 13:30～15:00 残されたもの
 場所 七戸中央公民館
 費用 300円
 申込締切 3月31日(日)
 申込先 天間林歴史研究会 天間 ☎68-3543/FAX68-2176

アーカイブしちのへ設立1周年記念イベント

「しちのへ思ひ出写真館2019～まちの記憶×ひとの記録～」

写真を通じてふるさとの魅力・価値を未来へ継承する活動をしている「アーカイブしちのへ」が、活動1周年を記念して、昔の七戸町（旧七戸町・旧天間林村）の写真スライドショーや、楽しく解りやすい講演会を開催します。昔の七戸町のお話を聞きたい方、子どもに昔の七戸町を見せてあげたい方など、多くの皆さまのお越しをお待ちしております。

日時 3月24日(日) 13:00～15:00
 場所 七戸南公民館 集会室
 内容 ・昔の写真スライドショー（1年間の活動で集めたレールバス、秋祭り、懐かしの学び舎など）
 ・講演「こども達に伝えたいしちのへ～変わるものと変わらないもの～」
 講師 青森県環境生活部県民生活文化課 県史編さんグループ 主幹 中園 裕さん
 問合せ先 アーカイブしちのへ 山本 ☎090-4201-8109



くるっとNAVI上十三・十和田湖広域定住自立圏情報

米軍三沢基地見学ツアー／三沢市

日にち ①4月19日(金)／②5月17日(金)
 場所 米軍三沢基地内(集合場所:スカイプラザミサワ)
 申込方法 先着60名。電話、メールまたはFAXでお申し込みください。
 申込受付 ①3月6日(水)～3月27日(水)／②4月3日(水)～4月24日(水)
 問合せ先 三沢市産業政策課 ☎53-5111(内線537)／FAX53-7516
 msw_friendshiptour@misawashi.aomori.jp



ジャンプ愛好者集う

七戸町営スキー場で2月9日、七戸町スキークラブ（瀬川伸次会長）がシチジャム2019を開催しました。ジャンプ台を使ってスキーやスノーボードを楽しむイベントで、県内外から集まった約40人のスキーヤー・スノーボーダーが自慢のジャンプや回転技を披露し合いました。また、ゲストとしてプロスノーボーダーの杉本幸土さんと高橋博美さんが参加し、会場を熱く盛り上げていました。

華麗なジャンプを見せた参加者▶



鳴海夏音さん県最優秀賞受賞

法務省主催の第68回社会を明るくする運動作文コンテストで、天間林中学校（小比類巻謙校長）3年の鳴海夏音さんが、中学校の部で青森県推進委員会委員長（県知事）賞を受賞しました。このコンテストは、犯罪や非行防止を呼び掛けるために行われているもので、鳴海さんは、父とけんかし家を飛び出したが、母から優しい言葉を掛けられ帰宅すると「おかえり」と抱きしめてもらった体験を振り返り、母の声がなかったら自暴自棄のまま犯罪や非行に手を染めていたかもしれない胸中を紹介。鳴海さんは「家族の温かさを感じてほしい。犯罪や非行のない社会をつくるには安心して帰って来られる場所が大切です」と話していました。



▲県最優秀賞に輝いた鳴海夏音さん

鷹山宇一記念美術館情報

「第78回国際写真サロン展」 3月10日(日)まで

国内外の写真家ならではの視点で捉えた人物、日常風景、決定的瞬間など、多彩な写真表現を楽しめます。



審査委員特別賞
「マリンゾーン」山崎秀司

ワークショップ デコパーージュをしよう
日時 3月10日(日) 10:00～12:00
料金 500円/定員 12名
対象 小学生以上の方

※当日参加も可能ですが、申込者が優先となりますので、事前にお申し込みください。

【次回予告】青森県立郷土館連携展「馬との暮らし」

本展では、青森県立郷土館収蔵資料から、農耕、信仰、芸能など、馬に関する民俗資料を厳選して展示します。

- 会期● 3月17日(日)～4月14日(日)
- 休館日● 月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
- 開館時間● 10:00～18:00 (最終入館17:30)
- 入館料● 一般500円/高・大300円/小・中100円
- 問合せ先● 鷹山宇一記念美術館 ☎62-5858

町の統計

平成31年1月31日現在

★人口と世帯

男	7,537人	(-25)
女	8,234人	(-28)
計	15,771人	(-53)
世帯数	6,824世帯	(-2)
()内は前月比		

★交通事故

件数	3件 (3件)	<±0>
傷者	5人 (5人)	<-1>
死者	1人 (1人)	<+1>

★町内の火災

建物	1件 (1件)	<-1>
林野・その他	0件 (0件)	<-1>

() 1月からの累計
< > 前年同月との累計比

上北天間林道路(上北IC～七戸IC)が 3月16日(土) 16:00に開通します

開通する区間は、これまでと同様に無料で通行できますが、自動車専用道路となりますので、歩行者・自転車・軽車両・125cc以下の二輪車は通行できません。

問合せ先 国土交通省東北地方整備局
青森河川国道事務所
☎017-734-4521